



どうが おうぼ
動画を応募して
プロのミュージシャンと
きょうえん
共演しよう！

ふっさし れいわ ねん がつ にち し ねん
福生市は、令和2年7月1日に市になって50年になりました。

しょうがくせい いっしょ いわ
そこで、小学生のみんなと一緒に祝いするため、みんなとプロのミュージシャンである山内達哉さんとの共演を企画しました。

つばさ うた どうが あつ がっしょう えいそう
ひとりひとりが「翼をください」を歌う動画を集めて合唱の映像をつくり、令和2年12月19日の記念式典で、その映像にあわせて山内さんがヴァイオリンを演奏します。

おも ほごしゃ かた しやくしょそうむかかり でんわ
やってみたいなと思ってくれたら、保護者の方に市役所総務係（電話042-551-1576）へ電話してもらってください。

【保護者の方へ】

市役所にお電話いただきますと、総務課総務係の職員が事業の詳細について御説明いたします。その上で、御参加いただけることとなった場合は、申込書類を送付いたしますので、御返信ください。

申込受付後、市役所から音源、歌詞カードなどをお送りしますので、動画を撮影して指定の方法で提出してください。

動画を提出していただいた方には制施行50周年記念グッズセットを差し上げます。

なお、映像編集の都合上、参加していただけるのは先着50人までとなります

<山内達哉氏のプロフィール>

ヴァイオリン・作曲・音楽監督【福生市在住】

宮崎県出身。日本の歴史や風景を音楽に乗せて届けたいという思いで、ヴァイオリンと尺八の音楽スタイルを中心に全国各地で作曲演奏活動を行う。スコットランドやドイツなどの日本国総領事館に招へいされ海外公演多数。また、本年10月公開の堤幸彦監督作品、KADOKAWA映画「望み」の作曲、演奏を手掛ける。「外務省在外交館長表彰」「第一回埼玉グローバル賞」桐朋学園芸術短期大学非常勤講師・埼玉県親善大使・都城市特派大使・朝来市観光大使

